

市民のための 歴史講座

HACHINOHE CITY
LIBRARY × MUSEUM

八戸市立図書館（市史講座）と八戸市博物館（市民講座）が連携し、令和4年度より「市民のための歴史講座」として開催してる、共通テーマによる年4回の歴史講座です。

重要有形民俗文化財「八戸及び周辺地域の漁撈用具と浜小屋」指定30年となる今年度のテーマは「八戸は海と共にある」。縄文時代早期の貝塚、近世八戸を支えた海の恵み、クジラとの関係、民俗文化財が直面する現状と課題など、海と共に歩んできた八戸の歴史と文化に目を向けます。

令和5年度テーマ

「八戸は海と共にある」

- 要事前申込
- 各回定員50名
- 参加無料
- どなたでも!

【お問合せ・お申込み】

八戸市立図書館（本館）

青森県八戸市大字糠塚字下道2-1
2階 閲覧相談カウンター
電話：0178-73-3234（歴史資料G）
開館時間：平日 9時～19時
土日祝 9時～17時
休館日：毎月末日（土日の場合は金曜）
祝日の翌平日

八戸市博物館

青森県八戸市大字根城字東構35-1
電話：0178-44-8111
開館時間：9時～17時
（最終入館16時30分まで）
休館日：月曜日（第一月曜を除く）
祝日の翌平日

※時間外のお問い合わせには対応いたしかねます。

日時	演題・講師	会場
令和5年 6月25日(日) 13:30～15:30	クジラ -鯨と人の関わり- 八戸市教育委員会社会教育課 副参事 杉山 陽亮	YSアリーナ八戸 (大会議室)
令和5年 7月23日(日) 13:30～15:30	盛岡領における海の玄関 野辺地湊 -その歴史と課題- 野辺地町歴史を語る会 会長 鈴木 幹人氏	YSアリーナ八戸 (大会議室)
令和5年 10月21日(土) 13:30～15:30	縄文人は海を越えたか？ 同志社大学文学部 教授 水ノ江 和同氏	八戸市博物館 (講義室)
令和6年 1月13日(土) 13:30～15:30	八戸の海と文化財 八戸市博物館 館長 小保内 裕之	八戸市博物館 (講義室)

※先着順での受付となりますので、定員に達し次第、受付を終了いたします。ただし、定員に空きがある場合に限り、当日のお申込みも受け付けます。
※今後の状況により、内容等を急遽変更する場合がございます。あらかじめ御了承下さい。